

参考文献

参考文献

被害者関連 資料（五十音順）

- あ ・ 天坂辰雄 『交通事故百科：被害者加害者のための〔刑事〕と〔民事〕のすべて』 - 筑波書林、1977
- い ・ 井上郁美 『永遠のメモリー 天国のかなちゃん ちかちゃん 今日も大きな声で 唄ってますか』 - 河出書房新社、2000
 - ・ 生命のメッセージ展実行委員会編、『生命のメッセージ集』(自費出版)、2002
- う ・ 海道野守 『加害者・被害者のための自動車・物損事故解決のしかた』 - 成美堂出版、1999
- え ・ エリザベス・メーレン著 『悲しみがやさしくなるとき 子どもを亡くしたあなたへ』 白根美保子・福留園子訳 - 東京書籍、2001
- お ・ 大久保恵美子 『犯罪被害者支援の軌跡 犯罪被害者心のケア』 - 少年写真新聞社、2001
 - ・ 大和田摂子 『犯罪被害者遺族の心理と支援に関する研究』 - 風間書房、2003
 - ・ 岡崎文規 「加害者と被害者の人間関係」、『現代のエスプリ [第10]』 - 至文堂、1966
 - ・ 小川太郎 「犯罪被害者に対する国家補償」、『現代の共犯理論』 - 有斐閣、1964
- か ・ 片山徒有 『犯罪被害者支援は何をめざすのか 被害者から支援者、地域社会への架け橋』 - 現代人文社、2003
 - ・ 片山徒有 『隼までとどけ七通の手紙』 - 河出書房新社、1999
 - ・ 加藤了 『損害賠償：被害者救済の法律』 - 日本経済新聞社、1982（日経新書）
 - ・ 川本哲郎 「交通事故の被害者」、『宮澤浩一先生古稀祝賀論文集 第1巻』、成文堂2000
 - ・ 河原理子 『犯罪被害者 いま人権を考える』 - 平凡社新書、1999
- き ・ 九州弁護士会連合会，大分県弁護士会編 『犯罪被害者の権利と救済』 - 現代人文社、1999
- く ・ 久保田康治・由枝子 『邦寧』(自費出版)、2004
- け ・ 警察庁犯罪被害者対策室（他）『警察の犯罪被害者対策 - 新版』、2000
 - ・ ケントは今も私たちの中に生きる会 『遺族のための交通事故対策マニュアル KENTO～真相究明はじめの第一歩～』(自費出版)、2003
- こ ・ 後藤芳則 『安全運転管理の実務』 - 啓正社、1974（現代警察親書55）
 - ・ 小西聖子 『犯罪被害者の心の傷』 - 白水社、1996
 - ・ 小西聖子 『犯罪被害者遺族：トラウマとサポート』 - 東京書籍、1998

- ・小西聖子、伊藤晋二『犯罪心理学 加害者のこころ、被害者のこころ』 - 角川学芸出版、2003

- さ ・ さえきゆきこ『親子で覚える徹底安全ガイド 誘拐・性犯罪・事故...危険から子供を守る!』 - 主婦の友社、2003
- ・ 里尾香林『交通事故を闘う 泣いた、怒った、闘った。交通被害者の孤軍奮闘記』、エクスナレッジ、2003
- ・ 佐藤光房『遺された親たち』以下<PART 6>まで続刊 - あすなる社、1992～1999

- し ・ 椎橋隆幸、高橋則夫、川出敏裕『わかりやすい犯罪被害者保護制度』 - 有斐閣、2001

- す ・ 鈴木清明『加害者・被害者のための「交通事故」完全対応マニュアル』 - 大和出版、1998
- ・ 鈴木茂雄、鈴木ひろみ『兄ちゃん、頑張ってたね 鈴木晃一追悼文集』 - (自費出版)、2001
- ・ 鈴木共子『絶望からの出発』^{たびだち} - (自費出版)、2000

- せ ・ 全国人権擁護連合会『いたましい交通事故被害者の実態』、1966

- そ ・ 総務長官官房交通安全対策室『交通事故被害者の援護に関する総合調査報告書』、1998

- た ・ 第二東京弁護士会『犯罪被害者救急マニュアル ひとつとではない、まさかの時の』 - 小学館、2002
- ・ 第二東京弁護士会『交通事故被害者の損害賠償 - 5訂版』 - 新星出版社、2003

- と ・ 所 一彦編『犯罪の被害とその修復 西村春夫先生古稀祝賀』 - 敬文堂、2002
- ・ 富田信穂「飲酒運転追放に向けた民間団体の取組み - MADD(アメリカ)の活動を中心に - 」、『人と車』、財団法人全日本交通安全協会、2001、No.10
- ・ 富田信穂「交通事故被害者の実態 - 内閣府の交通事故被害者調査から - 」、『人と車』、財団法人全日本交通安全協会、2002、No.8
- ・ 富田信穂「交通事故被害者の実態とその支援について」(講演要旨)、『人と車』、財団法人全日本交通安全協会、2004、No.2

- な ・ 中澤鉛筆『福祉の仮面 自覚のない加害者、後ろめたい被害者』 - アニカ、2003

- に ・ 西日本新聞社会部「犯罪被害者」取材班『犯罪被害者の人権を考える』 - 西日本新聞社、1999
- ・ 日本交通科学協議会交通事故研究部会〔編〕『交通事故による被害者の内容解析報告書 : 昭和50年度』 - 日本交通科学協議会、1976

- ぬ ・沼澤 章『殺人ドライバー くるま社会ニッポンのタブー』 - WAVE出版、2001
- は ・橋本重三郎、橋偉仁「交通事故犯における加害者と被害者」『日本の犯罪学第1』東京大学出版会、1969
・犯罪被害救援基金『灯りを求めて - 犯罪被害救援基金』、1988
・犯罪被害救援基金『「警察の『被害者対策』に関する研究会」報告書』、1996
- ひ ・被害者支援を創る会『はじめよう！被害者支援：地域から創る支援システム』 - 幹書房、2001
- ふ ・藤森和美『被害者のトラウマとその支援』 - 誠信書房、2001
・二木雄策『交通死 命はあがなえるか』 - 岩波新書、1997
- ほ ・本田信一郎『モノクロームクライシス 犯罪被害者・忘れられた人々の声』 - 平和出版、2002
- ま ・前野育三「社会福祉の技術・方法 非行のある少年の福祉的処遇と被害者との対面方式」 - 『社会福祉の思想と制度・方法：桑原洋子教授古稀記念論集』、永田文昌堂、2002
・増村裕之『「交通事故」過失割合のすべて：損害賠償額がスグにわかる：加害者・被害者のための完全ガイド』 - 大和出版、2001
・松本 誠『加害者天国ニッポン 交通死...重度後遺症被害者は告発する』 - GU企画、2001
・毎日新聞社会部取材班『隼くんは8歳だった - ある交通事故死 - 』 - 毎日新聞社、1999
- み ・宮澤浩一『被害者学の基礎理論』 - 世界書院、1966年
・宮澤浩一『被害者学』 - 紀伊国屋新書、1967年
・宮澤浩一、國松孝次編『講座 被害者支援 第1～5巻』 - 東京法令出版、2000（第1～3巻、第5巻）、2001（第4巻）
とくに、富田信穂「交通事故被害者の支援」（講座 第4巻『被害者学と被害者心理』所収）
- も ・諸岡昭二『交通事故相談：被害者のために』 - 自動車保険ジャーナル、1987
・諸澤英道編著『犯罪被害者 - その権利と対策（現代のエスプリ336号）』、1995
・諸澤英道『新版 被害者学入門』 - 成文堂、1998
・諸澤英道編著『トラウマから回復するために』 - 講談社1999
とくに、富田信穂「被害者の数が多い交通事故」（第15章）
・諸澤英道『被害者支援を創る』 - 岩波書店、1999（岩波ブックレット）
・諸沢英道『被害者のための正義 国連被害者人権宣言関連ドキュメント』 - 成文堂、2003

- や ・ 山上 皓、穴田富美子『犯罪被害者の心理と援助 被害者援助に携わる人のために』 - 東京法令出版、2001
・ 柳原三佳『「交通事故」のウソ』 - 宝島社新書、2000
- よ ・ 吉岡 翔『交通事故に負けない被害者の本』 - 日本実業出版社、2001
- わ ・ 若林一美編『亡き子へ』 - 岩波書店、2001

この他に、

- 『被害者学研究』(1991年より年1回発行)
『犯罪白書』法務省法務総合研究所編(毎年発行)
『警察白書』警察庁編(毎年発行)
「特集 交通犯罪」 - 『犯罪と非行 No.133』2002.8